

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

平成 31 年 4 月 1 日改正  
(平成 31 年 4 月 1 日適用)

### ①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

### ②施設・事業所情報

名称：障害者支援施設 高山山ゆり園		種別：障害者支援施設	
代表者氏名：土井 三枝子		定員（利用人数）：施設入所支援 48名 生活介護 75名 短期入所 5名	
所在地：高山市下切町208-1			
TEL：0577-34-4060		ホームページ： <a href="https://www.hida-jikoukai.or.jp/">https://www.hida-jikoukai.or.jp/</a>	
<b>【施設・事業所の概要】</b>			
開設年月日 昭和52年1月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 飛騨慈光会			
職員数	常勤職員： 35名	非常勤職員	17名
専門職員	（専門職の名称）	名	
	施設長	1名	
	サービス管理責任者	1名	
	看護師	1名	看護師 1名
	生活支援員	30名	生活支援員 7名
	事務員	1名	事務員 1名
	管理栄養士	1名	
施設・設備の概要	（居室数）	（設備等）	
	個室 53室	食堂 1 活動室 2 特殊浴室 1 一般浴室 1 医務室 1 処置室 1	

### ③理念・基本方針（※転載）

#### 飛騨慈光会 理念

『ひたむきに「児童福祉」「障がい福祉」の  
充実を追い求め、彼らの暮らしと生命、  
そして権利を守ることを私たちの使命として、  
地域福祉に貢献します』

#### 高山山ゆり園 方針

一人ひとりにあわせて  
ゆっくり のんびり 健康に

#### ④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・障がいの重い利用者や、高齢の利用者が多いため、ゆったりとした環境でその人らしい暮らしを支えていきたいと全室個室で、ナースコールも完備している。
- ・車いすや歩行器等を利用している利用者のために全館バリアフリーで、浴室も一般浴以外にも特殊浴槽(チェアー浴、ストレッチャー浴)を整備している。
- ・「穏やかな」時を過ごしてもらうために、軽作業や創作活動、外部からの講師を招いての生け花、お茶サークル等を行っている。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 5 年 11 月 1 日（契約日） ～ 令和 6 年 7 月 31 日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	初 回（令和 年度）

#### ⑥総評

##### ◇特に評価の高い点

<清潔で明るい生活環境である。>

新築移転の園舎は、清掃も行き届いていて、清潔で明るく、バリアフリーで、アメニティに優れた環境になっている。。廊下は広く、トイレの数も多く、洗面台の場所は広く余裕があり、利用しやすい。家具類は地元飛騨家具を使用し、地産地消や質の高い備品を大切にした考え方が伝わってきた。

<支援の質の向上のための研修制度が充実している。>

研修制度は、職員の経験、能力等を考慮し、組織的に策定・実施されている。また、支援困難事例等を職員間で検討し、事例の背景を考え、専門家にも助言を得ながら、職員ワンチームで支援している。このような事例検討を重ねることで、職員の意識を高め、支援の質の向上につながっていると考える。また、不適切な支援について振り返るとともに、より良い支援方法を皆で検討し、支援の標準化を図っている。

<日々のきめ細かい記録の積み重ねが支援の質の向上につながっている。>

利用者記録ファイルには「支援の留意点」項目を様式化し、支援していく上での必要な情報が細かく記載されており、担当職員以外でも十分に余裕をもって支援にあたる事ができる。また、記録はパソコンネットワーク化されており、どの部署からも閲覧する事ができている。日々のきめ細かい記録作業が情報となり、支援の質の向上につながっている。

##### ◇改善を求められる点

<マニュアル類の系統的な整理と作成に向けた取り組みに期待したい。>

各種マニュアルが整備されており、職員への周知が図られているが、未整備のマニュアルもある。マニュアル類の系統的な整理を行い、未整備のマニュアルの作成に向けた取り組みに期待したい。

＜公益事業活動の拡充に向けた取り組みに期待したい。＞

今後、社会福祉法人の使命として、社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動がますます重要になってくる。飛騨圏域の障害福祉の拠点施設の使命として、今後とも、地域の潜在的なニーズの把握に努め、公益的な活動のさらなる拡充に向けた取り組みに期待したい。

#### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、ケアサービスのあり方や施設経営全般について見直すよい機会となりました。今後、改善すべきと指摘された点について、継続的に改善に向けた取り組みを行うことで、今後、高齢化に伴う重度化・重複化の進行等、多様化する利用者ニーズに対応した支援の提供に努めていきたいと考えています。また、今後とも、地域に開かれた施設として、さらに地域交流・貢献への取り組みを進めていこうと考えています。

#### ⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。